

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

同連絡先

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
TEL 0120-782-031（フリーダイヤル）
<https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

上場証券取引所 東京証券取引所

公告の方法 電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、東京都において発行する日本経済新聞に掲載する方法により行います。

● 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出下さい。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出下さい。

● 未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出下さい。

IRカレンダー



日鍛バルブ株式会社

〒257-0031 神奈川県秦野市曽屋518番地
TEL:0463-82-1311 FAX:0463-82-7413



当社ホームページのご案内

<https://www.niv.co.jp/>

日鍛バルブ

検索

当社の企業情報をはじめ製品情報や、株主・投資家向けのIR情報など、様々な会社情報を掲載しております。
是非ご覧下さい。



トップページ

IRページ



NITTAN VALVE REPORT

第98期 上半期報告書

2019年4月1日 ▶ 2019年9月30日

INDEX

- 01 トップインタビュー
- 04 連結財務情報
- 05 セグメントの概況
- 07 特集
- 09 会社・株式情報
- 10 グローバル生産拠点



日鍛バルブ株式会社

証券コード：6493

UD FONT

見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



環境に配慮した「植物油インキ」を使用しています。

「CHALLENGE・CREATION・SPEED (挑戦・創造・スピード)」をスローガンに掲げ、持続的な企業価値向上を目指します。

代表取締役社長 **金原 利道**

Q 当第2四半期の概況についてお聞かせ下さい。

A 当第2四半期の業績は、売上高が前年同期比6.4%減の213億23百万円、営業利益が前年同期比49.7%減の7億66百万円、経常利益が前年同期比42.6%減の9億71百万円となりました。

国内における中空エンジンバルブの量産拡大やPBWの量産開始等の増収要因はあったものの精密鍛造歯車や二輪車用エンジンバルブの受注減少、北米・中国における受注減少等により減収となりました。

損益面では、国内外事業における受注減少に伴う固定費の圧迫やその他コストの増加、為替換算の影響等により減益となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は特別損失の計上額の増加及び海外合併事業の減益等により前年同期比63.6%の減益となる2億67百万円となりました。

Q 今後の事業環境の見通しをお聞かせ下さい。

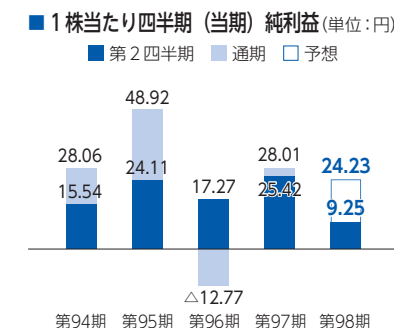
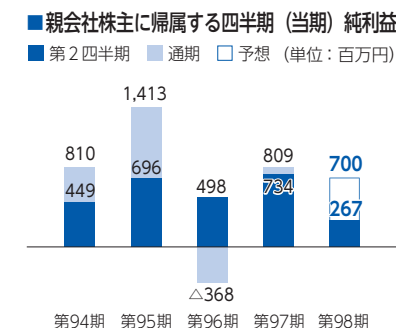
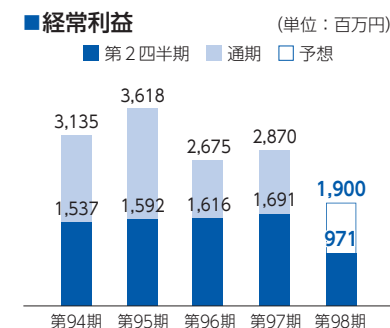
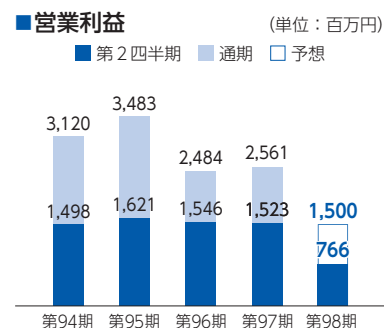
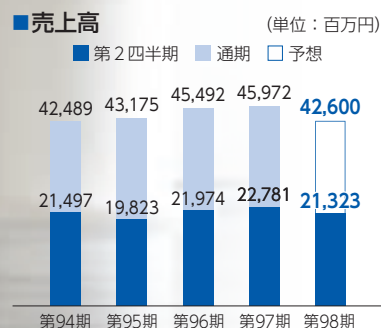
A 地球環境問題への対応は長きにわたり議論されてきましたが、近年特に自然災害の頻発から世界的に危機感が高まり、地球環境保護ムードは高まるばかりです。このような状況から世界的に二酸化炭素(CO₂)排出規制強化の流れは激しさを増しており、この流れはさらに加速していくものと考えます。

このような背景から、長期的には、2050年までの間に、電気自動車やハイブリッド車、プラグインハイブリッド車、燃料電池自動車等の電動車両を指すxEV領域の乗用車販売台数に占める割合は大幅に拡大するものと思われます。ただし、電気自動車や燃料電池自動車のようなエンジンを搭載しない車両に関しては各種インフラ整備や航続距離等の普及課題もあり、今後10年間の見通しとしては、依然としてエンジンが必要となる領域が拡大するものと思われます。

そのため、エンジン領域においても二酸化炭素(CO₂)排出規制強化への対応が必要となり、燃焼効率向上による低燃費化に対するニーズが今後さらに高まっていくものと考えられます。これらのことから、長期的にはエンジン領域での燃焼効率向上への対応とxEV領域拡大への対応が必要となっていくものと考えております。



連結財務ハイライト



Q 中長期方針についてお聞かせ下さい。

A 当社は、長期的な事業環境の見通しを踏まえ、今後10年間で目指す経営ビジョンである“NITTAN チャレンジ10”を策定しており、このビジョンの中で、2030年売上高1,000億円、営業利益100億円、営業利益率10%という長期的目標値を掲げております。今後10年間のエンジン領域の拡大とさらに長期的観点としてのxEV領域の大幅な拡大へ対応するため、既存事業の維持を図りながら新規事業戦略の実現に果敢に挑戦してまいります。

現在、“NITTAN チャレンジ10”に掲げる目標を達成すべく、各事業における取り組みを進めております。具体的には、既存の事業領域においては、燃焼効率向上に資するターボチャージャーのニーズ拡大が見込まれ、さらにそれに伴い、燃焼室内部の高温化に対応できる高耐熱性のエンジンバルブのニーズも拡大するものと考えられます。そのため、当社では、ターボチャージャー部品や従来の中空エンジンバルブより高い冷却性能と低コスト化を実現するハイパー中空エンジンバルブ等の開発を進めております。また、xEV部品事業においては、新規事業の柱とすべく、電動ターボチャージャー用部品やその他の新機構部品につき、顧客ニーズの調査やサンプルの製作等の商品化に向けた取り組みをより強化しております。

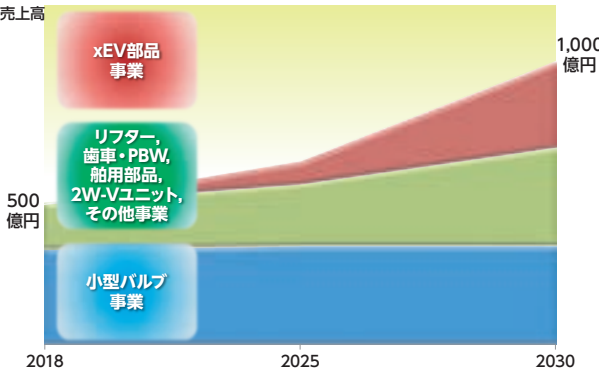
Q 株主の皆様へメッセージをお願いします。

A 昨今、自動車業界を取り巻く環境は大きく変動しております。当社は、このような変動に対応するため、既存領域と新領域において挑戦を続けることで、長期的な企業価値の向上を目指してまいります。

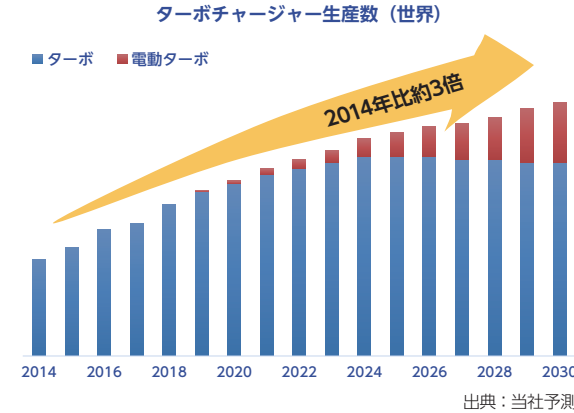
株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

“NITTAN チャレンジ10”

売上高	営業利益額	営業利益率
1,000億円	100億円	10%



ターボチャージャーの需要予測



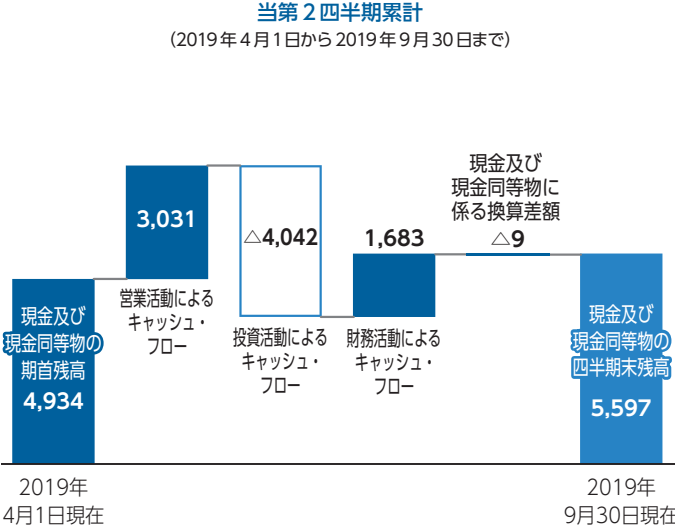
連結貸借対照表

(単位：百万円)

前期 (2019年3月31日)	当第2四半期 (2019年9月30日)	前期 (2019年3月31日)	当第2四半期 (2019年9月30日)
流動資産 21,777	流動資産 22,054	流動負債 12,491	流動負債 12,050
固定資産 35,488	固定資産 35,681	固定負債 14,293	固定負債 15,434
資産合計 57,266	資産合計 57,736	負債・純資産合計 57,266	負債・純資産合計 57,736
純資産 30,481	純資産 30,251		

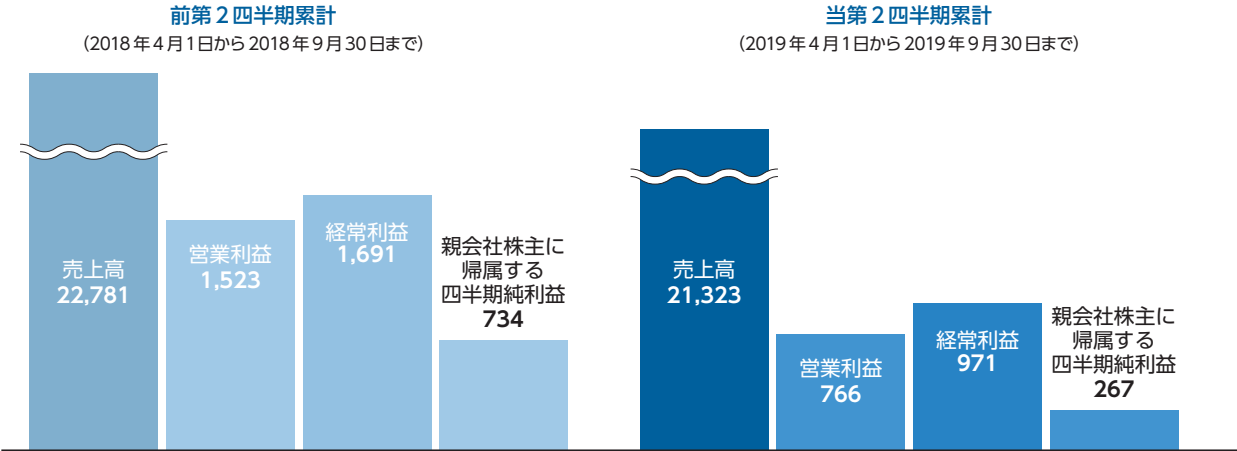
連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

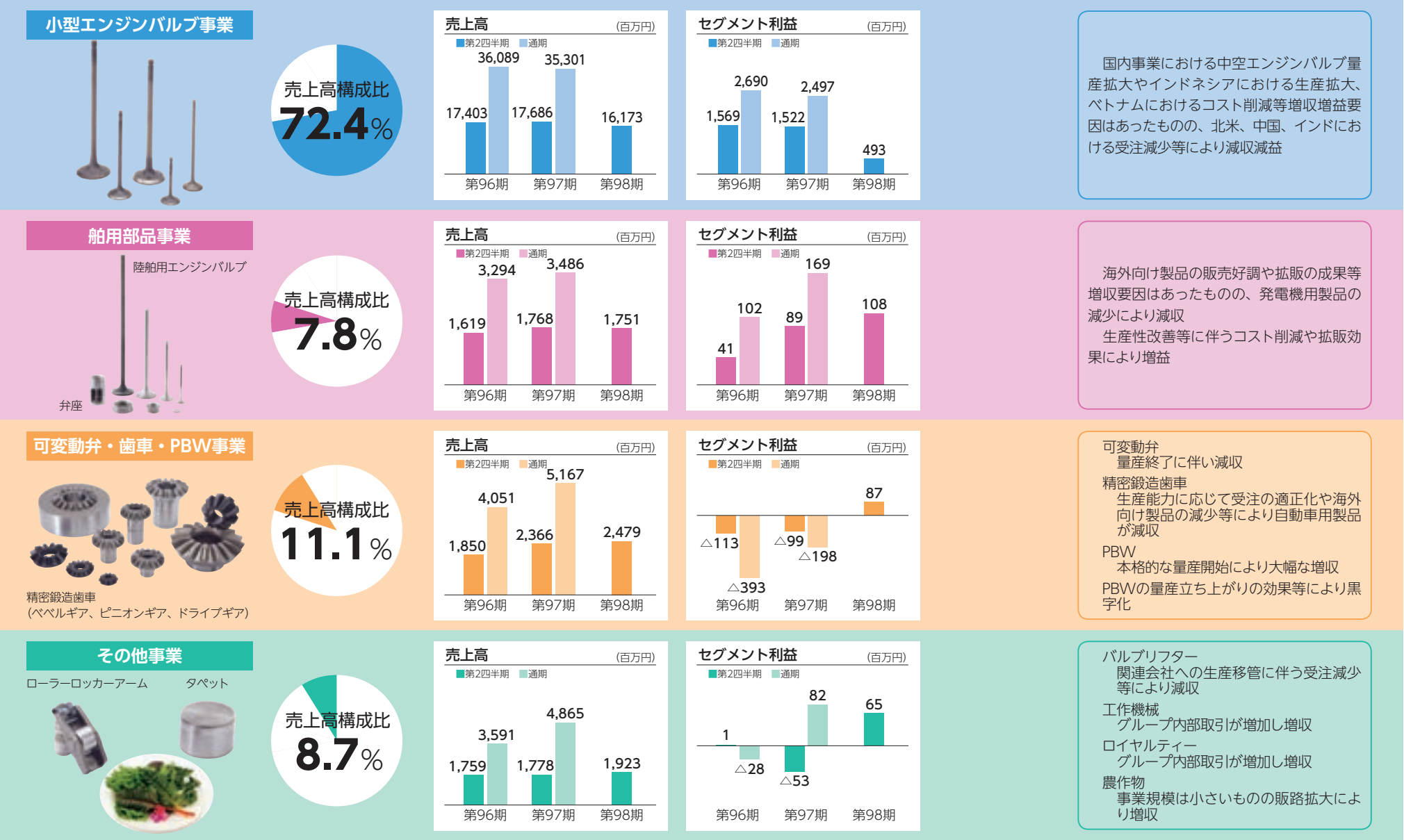


連結損益計算書

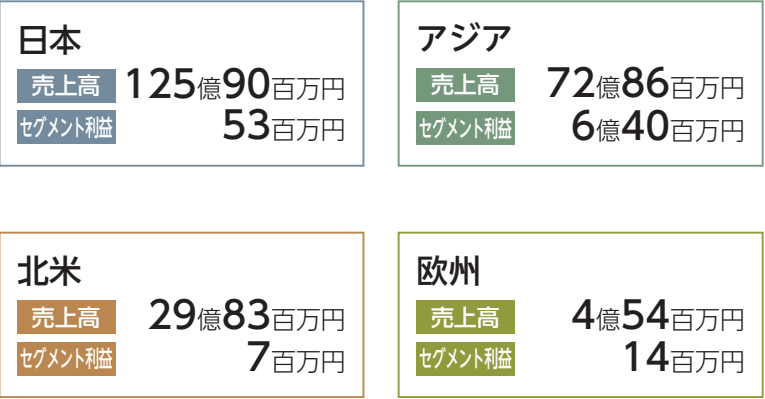
(単位：百万円)



事業別 (連結) セグメントの概況



地域別セグメントの概況



ポイント

日本では、中空エンジンバルブの量産拡大、PBWの量産開始等増収要因はあったものの、精密鍛造歯車や2輪車用エンジンバルブの受注減少等、小型エンジンバルブに関する品質関連費用・輸送費用の増加等により減収減益となりました。

アジアでは、中国における受注減少や為替換算の影響等により減収減益となりました。

北米では、一部製品の生産拠点移管に伴う受注減少や市場低迷による影響等により減収減益となりました。

(注) 1. 各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高または振替高を含んでおります。
2. 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

PT. Federal Nittan Industries

商 号 PT. Federal Nittan Industries
(PT.フェデラル ニッタンインダストリーズ)
所 在 地 インドネシア共和国西ジャワ州
代 表 者 鈴川敬一(取締役社長)
出資比率 当社:60% その他:40%
設 立 1995年6月



会社内にあるモスクでの礼拝風景

同社では、社内スポーツ大会や顧客の皆様との友好を深めるスポーツイベント、日本とインドネシアの友好を目的とした「絆」駅伝等、社内外における従業員の活動に対する支援を行っております。その一方で、会社としても幼児・高齢者施設訪問や職業訓練学校生の受入れを行う等、様々な啓蒙活動を進めることで発展を目指しております。



社屋外観

PT.フェデラル ニッタンインダストリーズは、ジャカルタ中心部から東へ約30kmに位置し、二輪車や四輪車、トラック、トラクター向けエンジンバルブの生産を行っております。同社は、現在479名の従業員で構成され、従業員の平均年齢は約36歳と若い世代の多い会社となっております。



ヤマハ様より品質管理に関する賞を受賞

海外子会社
インタビュー

Kuntoro氏(クントロ)

■ 会社の雰囲気をお聞かせ下さい。

PT.フェデラル ニッタンインダストリーズは働きがいのある会社です。当社では、個々の人間性、キャリア、将来性を高めることが推奨されており、実際に会社で働くことによって多くの知識を得ることができました。また、会社は単に仕事をする場所というだけでなく、同僚との関係を家族のように強めてくれる場所となっています。当社の企業文化は、私達に困難な仕事に立ち向かう情熱や活力を与えてくれ、また、共に成功の喜びを分かち合うものとなっています。だから私達はこの会社が大好きで、その思いが私達の製品の品質向上へ注がれています。

私達のこのような思いから、顧客の皆様にも私達の会社を必要としていただけると信じています。

■ 今後の目標をお聞かせ下さい。

私達は、3つの重要な活動があると考えています。

一つ目は自己啓発活動の継続、二つ目は積極的な問題解決への取り組み、三つ目は品質向上活動の推進です。

これらの活動が継続されることによって、私達は地域社会をはじめとするステークホルダーの皆様にとっても価値のあるものになると信じています。



プロフィール

1997年に入社し、製造部門へ配属。現在は、品質管理部の責任者として業務に当たっております。



社内品質管理発表会

会社概要

商号	日鍛バルブ株式会社
本社所在地	本社工場：神奈川県秦野市曽屋518番地 東京本社：東京都新宿区西新宿8丁目4番2号 野村不動産西新宿ビル2F
設立	1948年（昭和23年）11月10日
資本金	4,530,543千円
従業員人数	連結 2,640名（2019年3月31日現在） 単体 727名（2019年9月30日現在）

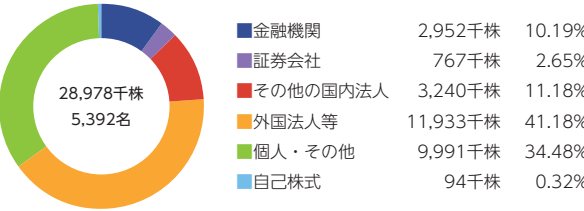
役員一覧（2019年9月30日現在）

代表取締役社長	金原利道
専務取締役執行役員	李太煥
常務取締役執行役員	大野浩
取締役執行役員	中元一雄
取締役執行役員	井上文雄
取締役執行役員	六浦満夫
取締役	桧村雅人
取締役執行役員	安藤輝明
取締役	鈴木隆司
取締役（社外）	石垣和男
取締役（社外）	熊平美香
取締役（社外）	木全紀之
取締役（社外）	楊博
監査役（常勤）	菊地浩二
監査役	渡辺博昭
監査役（社外）	下山秀弥
監査役（社外）	山田章雄
執行役員	栗原伸元
執行役員	高橋幸一

株式の状況（2019年9月30日現在）

発行可能株式総数	89,000,000株
発行済株式総数	28,978,860株
株主数	5,392名

株式分布状況（2019年9月30日現在）



大株主 上位10名（2019年9月30日現在）

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
イートンコーポレーション	8,693	30.10
株式会社横浜銀行	1,302	4.51
本田技研工業株式会社	1,233	4.27
フィリップセキュリティーズクライアントズ (リテール)	1,057	3.66
個人株主	565	1.96
株式会社シンニッタン	517	1.79
ノーザントラストカンパニー（エイブイエフシー） サブアカウントノントリーティー	506	1.75
株式会社みずほ銀行	472	1.64
明治安田生命保険相互会社	448	1.55
日鍛バルブ従業員持株会	427	1.48



※連結対象会社

